

開墾地再訪

しまだ
農園

昨年10月に、曾祖父と祖父たちが開墾した、5町歩の土地を見つけ出し、その土地を引き継いでいる祖父の兄の孫に会うことができました。

祖父の兄弟の孫同士、父のイトコの子ども同士。

「またいところ」とか「ハトコ」と呼ぶそうです。

また会いたくなって、出かけてきました。


2022.6.10,11 島田祥生



現在は、大きなビニールハウス7棟で、キュウリの栽培をしている。
手前の5棟と家の向こうに2棟ある。
経営は、息子さんの代になり、おいしいと評判がよく、札幌まで出荷している。
作業は、奥さんと息子さんご夫婦、近隣からの通い3名の6名でこなしている。
ハトコは、3年前に大けがを負って、体調がすぐれなかったが、今回はお元気そう。



息子さんが、ナスとトマトの試験栽培を始めていた。
向こうに見えるのが、キュウリの柵 流石に立派な茂り方。
お天気の日も、風を通して、ものすごく暑くて閉口するとのこと。



きゅうりの収穫作業。右手の人差し指に、プラスチック製の爪のような刃物を付け、片手で切り取る。作業性抜群。目にもとまらぬ手早さ。農協から、150, 200と言う依頼がある。150は、150gでの収穫すること。流石、プロですね。きゅうりは、芽かきが大切で、任せられるまで結構な経験が必要とのこと。

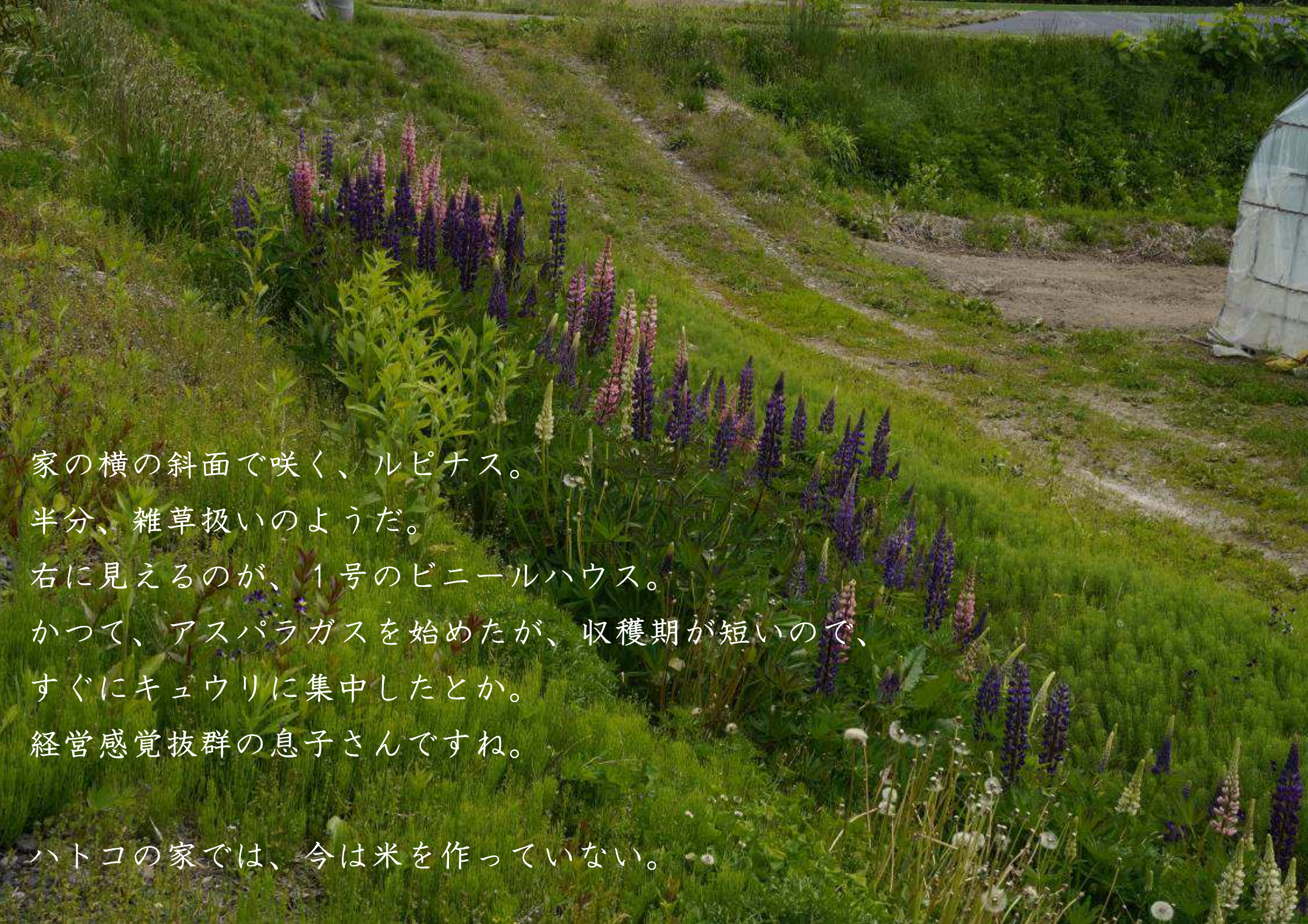


なすの試験栽培。

葉っぱの大きさが、半端ではない。

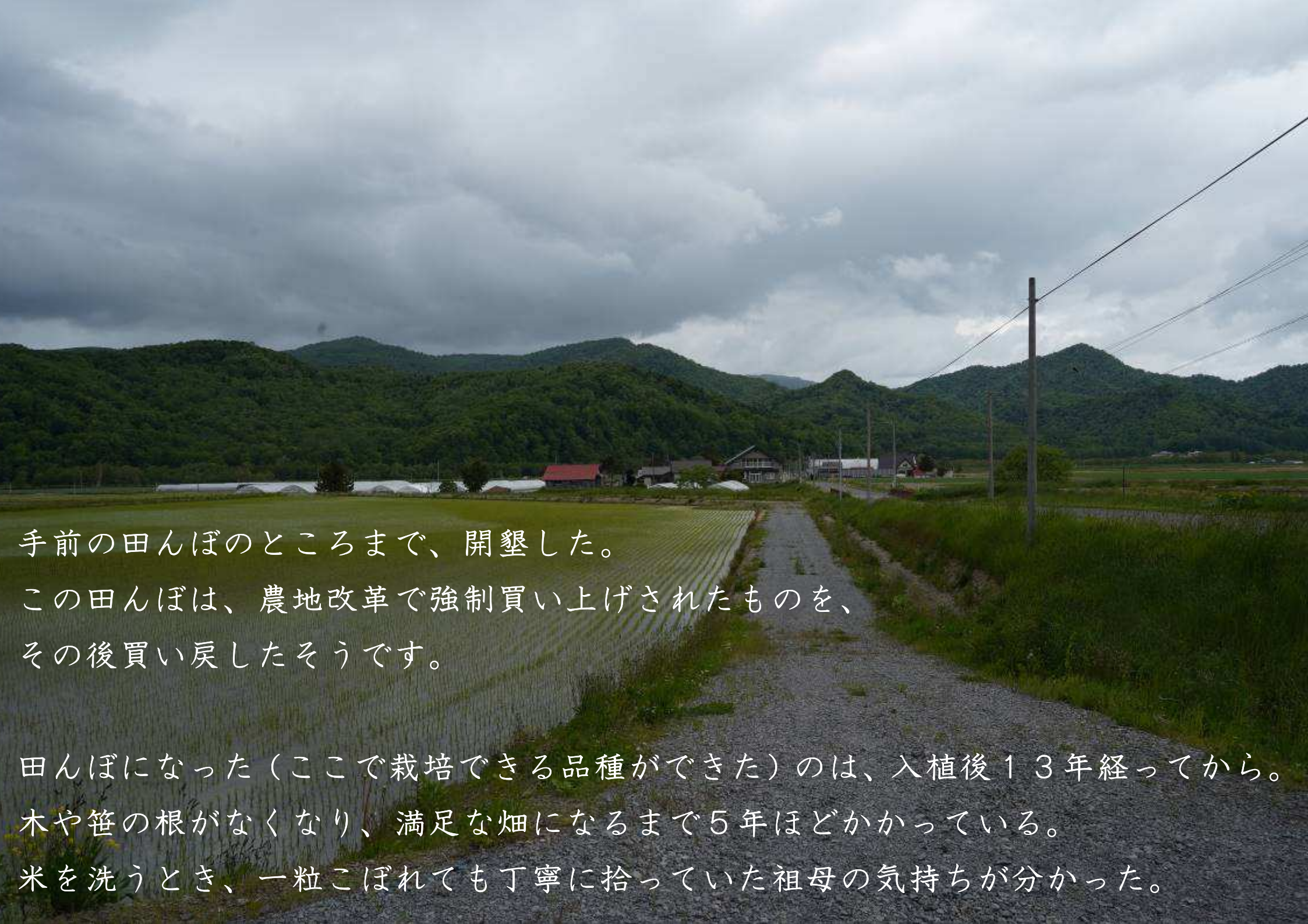
きゅうりの苗は、毎年3千本用意するとのこと。

品質が良く、近隣の農家が50本、60本と、まとめて買いに来る。



家の横の斜面で咲く、ルピナス。
半分、雑草扱いのようだ。
右に見えるのが、1号のビニールハウス。
かつて、アスパラガスを始めたが、収穫期が短いので、
すぐにキュウリに集中したとか。
経営感覚抜群の息子さんですね。

ハトコの家では、今は米を作っていない。



手前の田んぼのところまで、開墾した。

この田んぼは、農地改革で強制買い上げされたものを、その後買い戻したそうです。

田んぼになった（ここで栽培できる品種ができた）のは、入植後13年経ってから。木や笹の根がなくなり、満足な畑になるまで5年ほどかかっている。米を洗うとき、一粒こぼれても丁寧に拾っていた祖母の気持ちが分かった。

この家は、祖父の妹の嫁ぎ先
3年前に無住になり、
取り壊して今はない。
この土地もハトコが購入して、
麦畑として人に貸している。

祖父たちの開墾地

こちらの田んぼは、
人に貸している。

Google



ルーツ探しで、大変お世話になった、愛別町役場



!中价受込申用呼



お取申付
まじー入券
!の古才留置



愛別町



ロビーに、愛別の物産が展示してある。

この、「ふしこ」はうまい。

カレー、飯の素も、このあと、「木村商店」
で購入した。


大正13年現在の愛別市街の商店図



中ほどに、創業113年の木村商店が。
 その一軒において右隣りが、祖父一家と共に入植した小倉さんが開いた店、らしい。
 木村商店の3代目に話を聞いた。残っているのは2~3軒。
 今日、ここまでにして、旭川の隣にある鷹栖町の従姉（おないどし）に会いに行く。

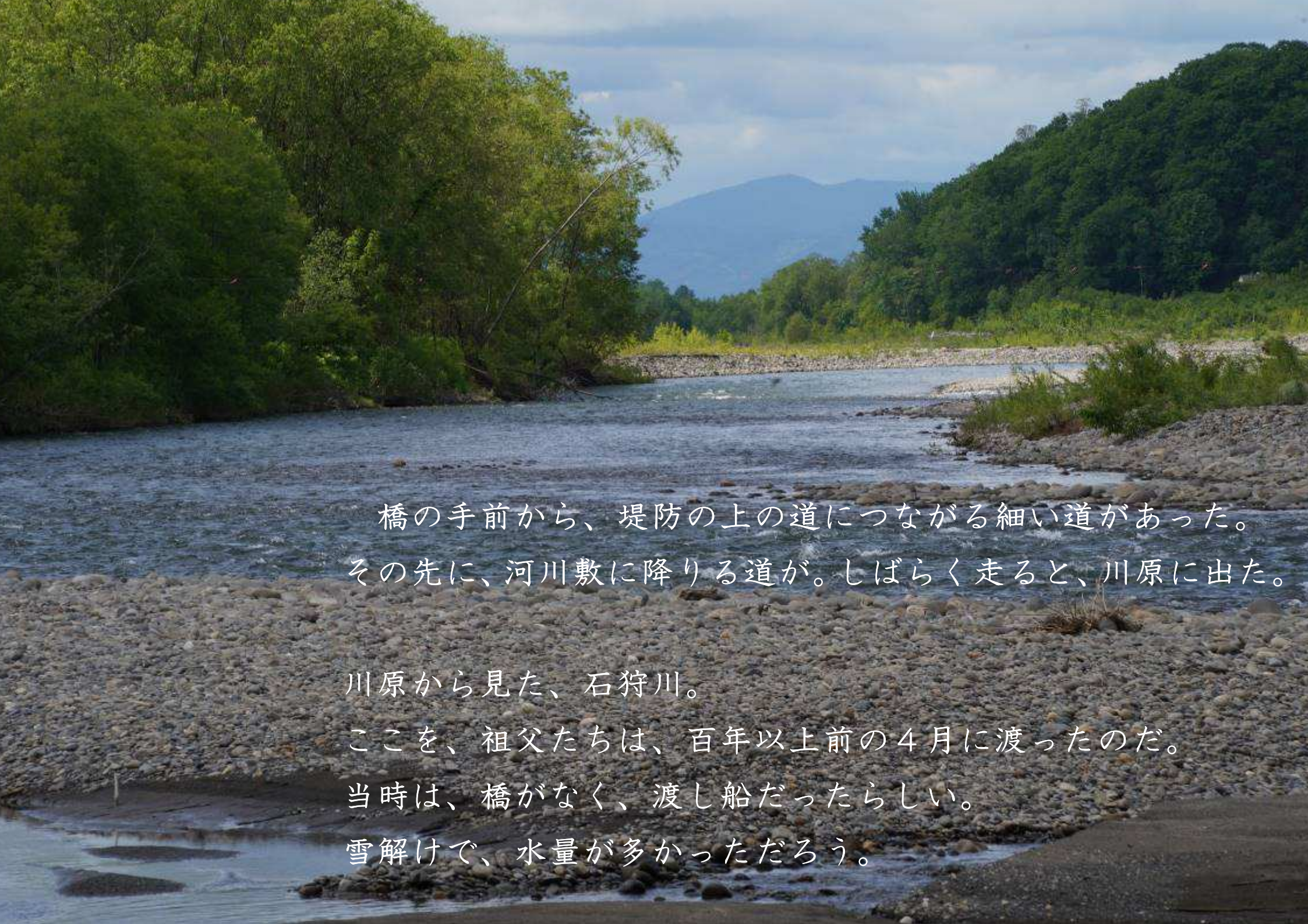
金富農場新市区劃図及貸借之件概要

- 貸付年限 米大正十四年一月 日迄約十ヶ年
- 貸付料 位置ノ善悪ニヨリ毎戸ニ付金四円五拾銭ヨリ金六円マテ
- 借受人ノ資格 毎年度ノ宅地料及完納シ且ツ米ル大正六年六月三十日迄ニ新道路ニ面シテ拾貳坪以上家屋ノ建設ヲ了シシタルモノ等 尚詳細ハ事務所ニ付テ承合セラレクシ
- 貸借申込ノ手続 申込期日ハ米大正二十二年十二月三十一日ヨリ大正四年一月十日迄十日間ニ於テ御希望



祖父は、その後、開墾地を小作人に預け、新天地の下川に移住。そこで、一族繁栄の基礎を作った。
その下川への道がある。昨秋、通って見たかったが、すでに凍結していて、ハトコに止められた。

通ってみたい。でも、下川には、今や何の痕跡もない。行っても時間を持て余すだろうなと思いつつも、行かなければ、いつまでも心に引っかかっているな。
翌日、やはり行こうと決めて、また愛別へ。
途中、石狩川を渡っていて、川原に降りたくなった。



橋の手前から、堤防の上の道につながる細い道があった。
その先に、河川敷に降りる道が。しばらく走ると、川原に出た。

川原から見た、石狩川。

ここを、祖父たちは、百年以上前の4月に渡ったのだ。
当時は、橋がなく、渡し船だったらしい。
雪解けで、水量が多かっただろう。



川原から戻ってきたら、土手の下で立派な無線操縦の飛行機を飛ばしている人達に出会った。

話を聞くと、旭川ラジコン同好会のメンバーで、今日は、旭川や富良野にある養護施設の子どもたちに、ヘリコプターや飛行機のエキジビションを見せる日。

施設が5つあり、年2回、順繰りに2施設ずつ招待してとのこと。



今日は、旭川と富良野から、20名ずつ乗用車に分乗して、10時半に到着予定。

邪魔にならないようにして、見学させてもらうことにした。ここは、クラブ専用の滑走路。半端ではない同好会です。

このヘリコプターは、警察や消防が
使っているものと同じ大きさで、手
作り。

「爆音」まで拘っているそうです。
動力源は、今は大型のバッテリー



こちらの飛行機も手作り。
高速でアクロバット飛行が
得意。


バッテリーは、2分しか持
たないそうです。

パイロットは、必ず搭乗さ
せる決まりとか。





子どもたちが、ブルーシートの上に座って、
飛行機を食い入るように見ている。
みな、お行儀がいい。



飛行機の説明が始まった。
子ども目線での語り口が板についている。
子どもたちも、毎回参加しているようで、この飛行機のこと、よく知っている。
質問にも活発に答えている。



いよいよ、ヘリコプターが飛んだ。
風が出てきたら、
操縦がかなり難しくなるらしい。



アクロバット飛行は、土手の土から見物。
見やすいし、安全だからだそうです。
宙返り飛行は、フラップなどの刹那的な逆操
作の連続で、相当な腕が必要のようだ。



着陸態勢に入った飛行機

ここまで1時間。

まだ、食い入るように見ている。

旭川の方から、真っ黒い雲が近づいてきている。

雨になる前に、無事終わることができた。

子どもたちが帰った後、お礼を言って、愛別へ。



モト上野
01858-5-6980
5km

下川
Shimokawa
比布
Pippu

公園・体験場
利用者センター

さあ、下川へ。

突き当り右手の道に行く。

右手後ろに、木村商店がある。

現協和地区、かつての上伏古。
 このあたりの地味は豊かで、数年施肥しなくてもよかったとか。
 ここから、この地域の稲作が始まったが、今は一帯が休耕田。
 コメ余りの影はここまで伸びている。

至下川

祖父たちの次の開墾地
 上伏古（現協和）

愛別市街から北へ、山間部を抜けると、伏古。
 ここは、数十軒だったが、今は十軒程。
 農地の大規模化が進んでいる。

祖父たちの開墾地
 下伏古（現伏古）

祖母一家が入植した
 金富農場

旭川国際カントリークラブ

愛別市街地

北海道美深高等養護
 学校あいべつ校

愛別町立愛別中


旭川より



↑ 滝上 60 km
Takinoue
下川 48 km
Shimokawa

愛別を後にして考えた。
ハトコも、開拓時代から完全に抜けて、
しっかりと時代に合った農業の地歩を
固めていると。
農地を広げ、その土地を貸すのは、
新しい「小作」農業かな。

妙に安心した再訪であった。
ハトコには、「余計なお世話」だろうね。



下川への山道。
よく整備されていて、気持ちがいい。
ただ、途中で、2台ほどに道を譲った。
そうそう、バイクにも。
レンタルフィーの安い車を借りたが、
やはり、走りが面白くない。

下川に着いたら、土砂降りの雨。
小止みになったのを見計らって、名寄に向かう。

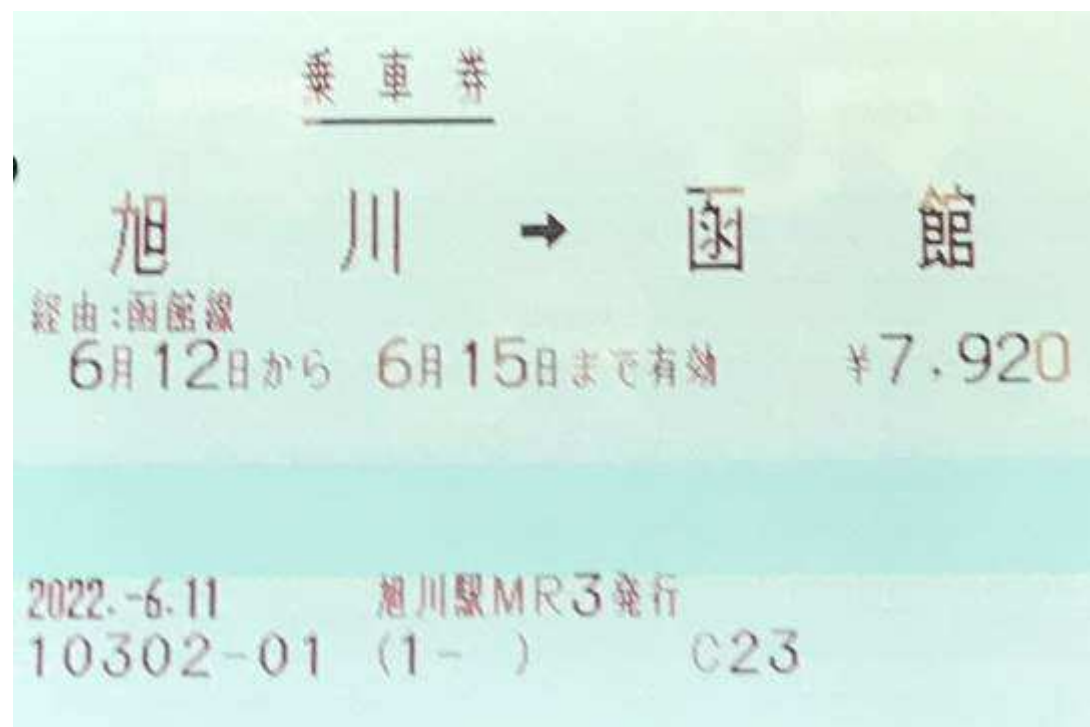
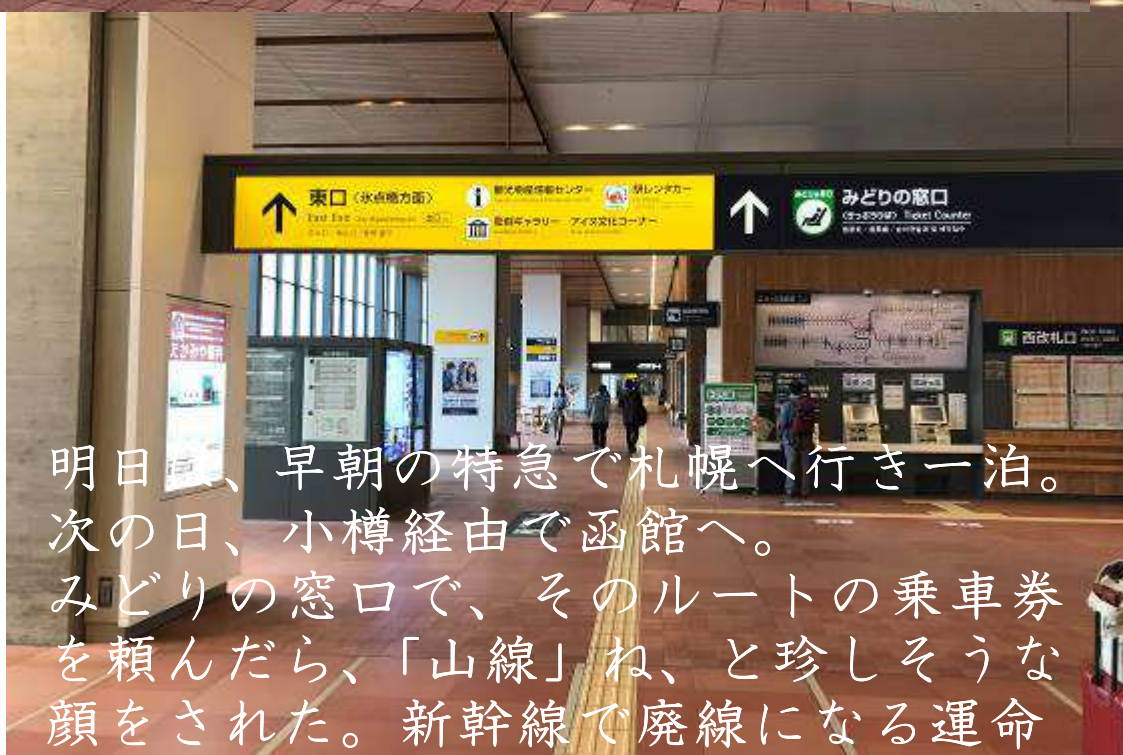
途中に、島田家のお墓がある。
花が活けてあり、数日前に誰かがお参りしたようだ。
次の日に会った、札幌の従弟だった。



名寄からオホーツク海岸に抜ける、名寄本線が廃線になって久しい。途中、道路が線路を跨ぐところに、「名寄本線跨線橋」の標識が残っていた。



名寄駅前の食堂で、遅い昼食を摂る。「名物、鳥の南蛮漬け定食」すごいボリュームだった。



油長豚骨スープ
 スープを仕込む前にやらなければならぬこと。
 それは、「**気合い注入**」。
 気持ちは心を込めて、丁寧には作り上げるスープ。
 お客様の「**よいい**」の音が聞きたい。
 今日も朝から「**気合い注入**」。
 特殊な機械は一切使わず、職人技で豚骨を
 煮に絡み付くほど濃い濃度がツレになる。
 最後の一滴までとろり。

油長厚皮フリッパーなスープ。

一度食べたなら
 ツレになり
 二度食べたなら
 ツレられたい
 三度食べたなら
 やめられたい




夕食に、
 件のラーメン店で、
 「ネギ塩ラーメン」を
 頼んだ。
 昨年、店員が帰り際に
 「次回は」と勧めたもの。
 確かに、うまかった。

明日は札幌で、父方の従
 弟と母方の従兄に会う。

当店のラーメンは一杯一杯
 お客様のお好みで調整します

麺の硬さ
 硬め / 普通 / 軟らかめ

味の濃さ
 濃いめ / 普通 / 薄め

油の量
 多め / 普通 / 少なめ